

# はじめまして宮教組です

新しく教職員になられたみなさん  
採用、おめでとうございます。



新型コロナウイルス感染症対策による臨時休校措置への対応など、これまで経験したことがない状況の中、2020年4月1日、新年度が始まりました。

多くの戸惑いの中でのスタートだと思いますが、同僚や子どもたちとともに、今できる最善のとりくみと、教育への「理想と信念、夢と希望」をもって教育活動を進められることを願っています。

わたしたちは公立小中学校の教職員でつくっている「宮崎県教職員組合」(通称:宮教組)です。

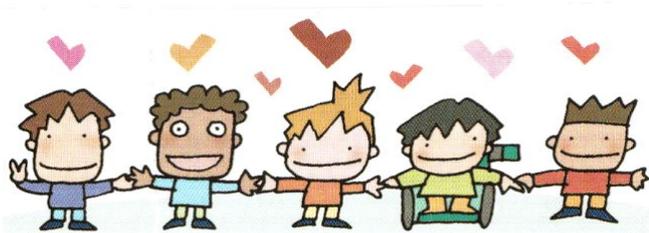
わたしたちは、「子どもたちがのびのびと安心して過ごせる学校」、「教職員が助け合い、励まし合いながら安心して働ける学校」をめざし、さまざまな活動に取り組んでいます。



子どもたちの未来を保障するためには、同じ職場で働く教職員、さらには県内で働く教職員が、お互いに協力し、支え合いながら教育活動に携わることが大切だと考えています。

宮崎県の教育発展のために、ともに手を取り合っていきませんか。

あなたからの連絡をお待ちしています。



〒880-0903  
宮崎市太田1丁目3-39  
Tel: 0985-77-5577  
Fax: 0985-77-5578  
E-mail: myzkmtu@lime.ocn.ne.jp  
URL: <http://miyakyouso.com/>

宮崎県教職員組合(宮教組)

執行委員長 谷口博次

何か困ったことや悩みなどがありましたら、**宮教組** に  
気軽にご相談下さい。  
ご意見やご要望でも結構です。遠慮なく、ご連絡下さい。



宮崎県教職員組合 本部

<相談例> 同学年の先生方と比べると、進度が遅くなってしまいます。  
子どもたちどうし話し合いを大切にしながら、学習を進めていますが、どのように進めていくといいのでしょうか。



「同学年の先生方に尋ねたいけれど、何だかお忙しそうなので」とのことでしたが、遠慮せずに相談されるといいと思います。

限られた時数の中で、すべての授業時間を子どもたちの話し合いだけで進めていると時間も足りなくなってくることでしょう。「この単元のこの時間は、教員の方から教えていく」という時間も必要だと思います。「育てる」と「教える」のバランスを考えながら進めていかれてはいかがでしょうか。

<相談例> 臨時教員をしていたこともあり、それぞれの学校で、雰囲気の違いがあることは知っています。  
職場の人間関係、体調面などのプライベートな相談をしたいときがあります。



誰かに話を聞いてほしい、その気持ちはよくわかります。話すことで安心したり、話すことで気持ちが落ち着いたりすることは、誰にもあることです。

どうぞ、組合に電話してください。相談窓口はいつでも開かれています。そのことで、みなさんが元気になれば、うれしさ100倍です。

<相談例> 生命保険や自動車保険など、現在いくつかの保険に加入しています。  
「保険の見直し」ってよく聞きますが、どうしたらいいのでしょうか。



共済（保険）を扱っている「教職員共済宮崎県事業所」に尋ねてみたところ、1年目の先生方へはご案内をさしあげているとのことでした。

自分が現在加入している保険を含め、あなたに合った保険がすぐにわかります。  
宮崎県教育会館内 教職員共済フリーダイヤル（0120-27-3228）  
へどうぞ。

## 宮崎県教職員組合本部 相談窓口

〒880-0903

宮崎市太田1丁目3-39 宮崎県教育会館内（担当：本）

TEL：0985-77-5577

FAX：0985-77-5578



「こんにちは宮教組です」  
QRコード

